

授業科目名	医療統計Ⅰ		科目コード	201033	
開講クラス	診療情報管理士科	コース	コース	学 年	2年
担当教員	非常勤講師		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 )		
	実務経験内容 臨床検査技師、診療情報管理士、病院理事として勤務 医療機関を管理・運営する立場から、診療情報を活用するための統計の基礎、 データ処理の方法について理解させる授業を行う				
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義		授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必修		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ			
	著 者	一般社団法人日本病院会			
	出版社	株式会社日本病院共済会			
使 用 テキスト 2	書 名	診療情報管理士のためのやさしい統計学			
	著 者	日本診療情報管理士教育委員会			
	出版社	株式会社じほう			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習				
<授業の目的・目標> ・ 診療情報を活用するための基礎として統計処理の基礎知識、根拠に基づいた医療、データ処理の実際を学び、診療情報管理士に求められる診療情報のクオリティマネジメントの考え方を身につけることを目的とする					
<授業の概要・授業方針> ・ 診療記録の管理だけでなく、診療記録に含まれる診療情報を活用し、医療施設、医療職、患者さらに医療政策を支援し、医療の質の向上に関する内容について学ぶ					
<成績基準・評価基準> ・ 成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・ 評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%					
<使用問題集・注意事項> ・ 診療情報管理士教育問題集 専門1～7章					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・ 関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」					

授業科目名		医療統計 I
回	授業内容	備考
1	データを収集する、データを視覚化する	
2	①データの性質を理解する ②グラフ表現の基本	
3	③グラフ表現の応用 ④グラフ表現の注意点	
4	データを要約する ①データの種類と性質を理解する	
5	②集団の分布の様子を概観する ③集団の様子を1つの数値で表現する	
6	④集団のばらつきの度合いを表現する ⑤度数分布表から統計量を概算する ⑥分布のカタチに注意する	
7	組になったデータの関係を調べる ①質的変量どうしの関係をみる	
8	②量的変量どうしの関係をみる	
9	③量的変量どうしの関係の強さをみる	
10	④相関の強さを数字で表現する	
11	⑤組になったデータの関係を式で表現する	
12	一部のデータから全体を推理する ①分布 確率	
13	確率と分布②分布 正規分布	
14	③推定 1つの値で推定する点推定、幅をもって推定する区間推定	
15	③検定 帰無仮説と対立仮説、二種類の誤り、検定統計量と棄却域	
16	2つの平均の検定(t検定)、2つの分散の比の検定(F検定)	
17	分割表の検定( $\chi^2$ 検定)、コンピュータソフトの利用	
18	データを活用する、まとめ	
19	統計的方法 ①変数の種類	
20	データの要約 ①度数分布表とヒストグラム	
21	②分布の中心を表す代表値 ③分布のばらつきを示す散布度	
22	④記述統計量の使い分け	
23	統計学的推測の基礎 ①母集団と標本の考え方	
24	②母集団の特徴に関する記述 ③正規分布	
25	④母平均の区間推測	
26	統計的仮説検定 ①統計的仮説検定の考え方 ②統計的仮説検定の手順	
27	仮説検定にともなう2種類の誤り	
28	よく使う検定手法 ①2群の平均値の差の検定 ②割合の差の検定	
29	2つの量的変数の関係	
30	まとめ	